

実践記録

187

シリーズ

「謙信 KIDS スクールプロジェクト 海と山と大地の楽校」^{がっこう}

上越市生涯学習推進課・公民館

上越市教育委員会では、子どもたちの体験活動プログラム「謙信KIDSスクールプロジェクト～海と山と大地の楽校～」を開催しています。

このプロジェクトは、子どもたちがふるさとを愛し、豊かな心を持ち、たくましく健やかに育ってほしいという願いを込め、平成18年度からスタートしました。

上越市の自然や歴史、文化などの地域資源を生かした28種類の楽校に、市内のたくさんの小学生が参加し、様々な体験活動を通して学びや交流を深めています。

今回は、数ある楽校のうち、上越地域の海を活用した「海の楽校」をご紹介します。

【「海の楽校」全4回 参加者:25人(小学4～6年生)】

○第1回 6月1日(土)

8:00～14:30

県立海洋高校の実習船「海洋丸」に乗船し、宿泊室やお風呂、調理室などの船内の見学や操舵体験を行いました。



いよいよ乗船!



船内での説明



船内の見学

○第2回 6月15日(土) 5:30～13:00

早朝に磯釣り体験と干物づくりを行いました。自分たちでさばいた魚で干物づくりを行い、後日参加者に届けられました。



磯釣り体験の様子



初めての干物づくり

○第3回 8月1日(木) 9:00～14:00

地域の漁師から漁船に乗船させてもらい、刺し網

漁を見学しました。港に戻った後は、網から魚を外して浜汁づくり。



漁船に乗船



網からの魚はずし



浜汁で昼食会

○第4回 8月22日(木)

9:00～15:00

市内の小学校で語り継がれている「クジラ学校」について学び、午後は海上保安署の巡視船に乗って保安署の仕事を経験しました。



上下浜小学校の資料室を見学



海上保安署の職員からの説明



巡視船に乗船!

○まとめ

謙信KIDSスクールプロジェクトでは、学年や学校を超えた子どもたちの交流が実現できます。また、上越地域で活動する方と出会い、体験し、改めてふるさと上越を知ることで、大きな発見や感動につなげることができます。

参加した子どもたちが、この事業を通してより心豊かに「ふるさと上越」を語るができる大人に成長していくことを期待します。(箕輪)